

閉会にあたって

理事長 久保寺 千広

令和6年の総会をもって、南足柄市ソフトボール協会は閉会します。

当協会は、平成6年度より神奈川県ソフトボール協会の支部協会として活動してきました。近年は協会員の高齢化や審判員の不足等で、事業が思うように開催できなくなりました。コロナ対応における活動自粛が解除された後も、この状況は変わりません。数年後をイメージしても、当協会の持続は困難と判断し、令和6年の総会をゴールに決め、閉会に向けての手続き等を丁寧に進めてきました。

30年間、たくさんの活動をしてきました。

- ・各種市内大会の開催
- ・シニアチームの支援
- ・少年スポーツ大会、市総体開催の協力、主管
- ・市技術講習会の開催
- ・県大会への参加支援・援助（支部対抗、クラブ普及、シニア大会等）
- ・県各種研修会、講習会（審判、記録、指導者、技術）への積極参加
- ・県大会、関東大会、全国大会への審判員、記録員、広報委員等の派遣
- ・他支部協会、協会員と大会派遣を通じての交流
- ・大ログランドの定期的な整備
- ・ホームページの拡充
- ・ふれあいミニソフトボール教室（スポーツの日）

ミニソフトボールを県内で最初に取り入れたのは当協会です。平成12年に開催したミニソフトボール教室は、県や関東のモデルになり、当市ではスポーツフェスティバルの先がけでした。

南足柄市ソフトボール協会は閉会しますが、ソフトボールは生涯スポーツです。各々のソフトボールLOVEは生涯続きます。

ソフトボールを通して、また交流しましょう。

30年間、ご協力ありがとうございました。